ホームページによる分析結果報告書の作成方法

1.はじめに

この「取扱説明書」は、平成15年度環境測定分析統一精度管理調査における参加者専 用ホームページによる分析結果報告書の作成方法について記述しています。

1-1.ホームページへ記入できる分析結果報告書の種類

ホームページへ記入できる分析結果報告書は以下の7種類があります。 分析結果報告書[1]模擬排ガス吸収液試料1(SOx) 分析結果報告書[2]模擬排ガス吸収液試料2(NOx) 分析結果報告書[3]模擬大気試料(揮発性有機化合物) 分析結果報告書[4]底質試料(79N酸ジエチルヘキシル) 分析結果報告書[5]土壌試料1(鉛) 分析結果報告書[6]土壌試料2(ダイオキシン類及びコプラナ-PCB) 分析結果報告書[7]土壌試料3(ダイオキシン類及びコプラナ-PCB)

- 1 2 . ホームページからの記入期限 ホームページへの記入期限を以下に記します。
 - (1)模擬排ガス吸収液試料、底質試料及び土壌試料1 ホームページへ記入:平成15年10月17日(金)
 - (2) 模擬大気試料、土壌試料2及び土壌試料3
 ホームページへ記入:平成15年11月28日(金)

提出期限の当前日は、アクセスが頻繁に行われ、サーバーがビジー状態となることが予 想されます。提出期限に余裕をもって入力いただくようにお願いします。

期日を過ぎますと、記入が出来なくなりますのでご注意下さい。期日までに「3-7. 報告書記入確定」に記されている手順に従い、記入データを確定して下さい。

1-3.推奨ブラウザ

ホームページの記入には InternetExplorer 4 以上もしくは NetscapeNavigator6 以上を 推奨致します。

1 - 4 . 通信の暗号化について

ホームページ記入において、分析参加者専用ページは SSL(インターネット上でデータ を安全に送るための技術)に対応しています。「報告書作成変更画面」や「報告書確認表示 画面」を開くときなどに次のようなメッセージが表示されることがあります(ブラウザの 種類やバージョンによりメッセージの内容などが異なる場合があります)。

InternetExplorer



図 1.1 セキュリティの警告メッセージ画面

これは、安全に通信できることを示すメッセージです。作業を継続するために「OK」ボ タンを押下して下さい。